

想定した品目

小玉すいか

1. 技術体系の特徴

品目	家族 労働力	品目・栽培型及び規模			経営・技術の特徴	
小玉すいか	人 2	小玉すいか			a	1. トンネル栽培 2. 適期定植を行う。 3. 誘引、整枝、交配作業等の徹底 4. 必ず着果標識で確認後収穫する。
		経営耕地面積	水田	160	40	
経営目標		1 農業総収入	2,829 千円	4 1日当たり農業所得	5,474 円	
		2 農業経営費	1,585 千円	5 1人当たり年間労働時間	909 時間	
		3 農業所得	1,244 千円			

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所 割	有 合	取得価格	法定 耐用 年数	年 間 償 却 額
						千円	年	千円
建物・施設	育苗ハウス	1	AP単棟ハウス 200m <sup>2</sup>		1	784	8	49
	作業及び収納舎	1	軽量鉄骨 60m <sup>2</sup>		1	2,640	24	110
	農機具倉庫	1	軽量鉄骨 20m <sup>2</sup>		1	880	24	37
	計					4,304		196
農機具	トラクター	1	20PS		1	1,817	7	130
	動力噴霧機	1	可搬式		1	213	7	15
	管理機	1	6.2PS		1	200	7	14
	トラック	1	軽トラック		1	807	4	101
	計					3,036		260

3. 技術体系（小玉すいか トンネル）

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 床土づくり	床土積み 切り返し 床土消毒	4～12月	トラック トラクタ 管理機	1	30	30	堆肥 1t 石灰質資材 15kg リン酸質資材40kg 油カス 20kg	土:堆肥=1:1 10a当たり 1～1.5m <sup>2</sup> pH6.0～6.5に矯正する 床土消毒は県病害虫防除基準による
育苗床設置	は種床設置 移植床設置	1月上		2	12	24	育苗箱 17個 12cmポット 500個	は種床 4m <sup>2</sup> 移植床 30m <sup>2</sup>
は種		1月下 ～2月上		1	2	2	種子量 穂木 500粒 台木 500粒	挿し接ぎの場合は、台木を穂木の5～7日前に播種
接木	挿し接ぎ又は 割り接ぎ 鉢上げ・断根	2月上 2月		2 1	6 2	12 2	クリップ 500個	26～28℃に保温し、湿度を高めて接ぎ木の活着を促す
管理	かん水 換気・温度管理	2月上 ～3月中		1 1	8 8	8 8		活着後は、昼間20～25℃で管理し、陽光に当てる
病害虫防除	薬剤散布	2月中 ～3月中	動力噴霧機	1	1	1		県病害虫防除基準による
(本ぼ) 耕うん整地	耕起整地	1月上	トラクタ	1	4	4	堆肥 2t 石灰質資材 100kg リン酸質資材30kg	深耕及び有機質の施用
土壌消毒		1月上	土壌消毒機	2	3	6		県病害虫防除基準による
施肥	基肥施用 追肥施用	2月下 ～3月上 4月	トラック トラクタ 管理機	2 2	2 4	4 8	N 22kg P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 20kg K <sub>2</sub> O 22kg	Nの分施割合 基肥40% 追肥60%

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
定植準備	うね立て マルチ	2月中	管理機	2	3	6		
				2	4	8		
保温施設組立て	トンネル	2月下旬 ～3月上	トラック	2	12	24	ビニール式	
定植		3月下旬 ～4月中	トラック	2	4	8		4本仕立て 畝幅3.0m×株間75cm 10a当り 400株 5本仕立て うね幅2.5m×株間100cm 10a当たり 400株 本葉4～4.5枚で定植する 地温15から16℃以上を確保 浅植えする
整枝・誘引	摘心・整枝 誘引	4月		2	16	32		本葉5～6枚残して摘心し、生育の揃った子づつる4～5本残す。 つる引きは1m頃に行う。
温度管理	保温、換気	4月上 ～6月中		1	24	24		生育適温 昼間28～30℃ 夜間15℃以上を確保
着果 玉直し	交配 着果標識立て 玉直し	4月下 ～5月下		2	14	27	着果棒 台座	午前7～9時まで交配する。 必ず、着果標識を立てる。 必ず、試し切りを行う。 4月交配 35日頃 5月交配 25日頃
				2	13	26		
病虫害防除	薬剤散布	4月上 ～6月中	動力噴霧機	2	7	14		県病虫害防除基準による
収穫出荷		6月上 ～8月上	トラック	2	59	163		着果標識により一定の期間に達したものを試し割りし、確認の上、適期収穫する
後かたづけ		7月中 ～8月中	トラック トラクタ	2	10	20		
計						455		購入苗利用の場合は、 368時間

4. 品目の作付体系(O:は種、△:定植、○:被覆、□:収穫)

品目(作型)	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
小玉すいか (トンネル)	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

5. 作業別・旬別労働時間(10a当たり時間)

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
育苗管理	24		2	16	6	5	2	2											2						87
定植準備	10				6	4																			20
定植																									8
ビニール被覆等					8	24																			32
肥培管理					15	15	30	17	15	15	2	2													111
病害虫防除					1	1	2	2	2	2	2	2													14
収穫出荷																									163
後かたづけ																									20
計	34	2	16	20	33	2	2	8	16	28	32	19	17	17	31	31	27	26	25	25	6	20	2	2	455
月計																									455

6. 総労働時間

	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
総労働時間	136		8	64	80	132	8	8	32	64	112	128	76	68	68	124	124	108	104	100	100	24	80	8	8	1820	
うち家族労働	136		8	64	80	132	8	8	32	64	112	128	76	68	68	124	124	108	104	100	100	24	80	8	8	1820	
うち雇用労働																											